

令和元年10月7日（月）

### 全国への道 その1

10月の11日から高校野球春の甲子園を目指す東北大会が始まります。本校が、春の甲子園に出たのは、昭和43年と昭和49年の春です。今回の出場がかなえば、3回目の春の甲子園です。

昭和43年には、高知商業と対戦し、10対4で敗戦、昭和49年は、倉敷工業と対戦し、4対1で敗戦しております。

ちなみに、夏の甲子園は、昭和38年第45回選手権大会、昭和43年第50回選手権大会、昭和45年第52回選手権大会、昭和46年第53回選手権大会（準優勝）、昭和50年第57回選手権大会（ベスト8）、昭和60年第67回選手権大会、平成7年第77回選手権大会まで7回の出場をしています。

ぜひ、本校10回目（25年ぶり）の甲子園を勝ち取っていただきたいと思えます。

また、本校の全国大会への挑戦は、次々と続きます。

10月の20日は、吹奏楽の全国大会が名古屋国際会議場で行われます。昭和28年に本校吹奏楽部は創部され、昭和40年に県の吹奏楽連盟に加入後、昭和56年に初めての全国大会出場を果たし、金賞を手に入れました。その後、平成7年、10年、11年、13年（金）、14年、15年、17年、18年（金）、19年（金）、21年（金）、22年、23年、25年、26年、27年（金）、28年、29年、30年と都合19回の全国大会出場と6回の金賞獲得の歴史を持っております。

今年は、東北大会を1位で抜けましたので、ぜひ20回目の出場を7回目の金賞で飾りたいと心から願っております。

サッカーとラグビーの選手権大会については、明日に続きます。